

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和4年3月31日 事業所名：オレンジスクール藤沢教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内 容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員を超えないようにご案内しています。	法令遵守しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員シフト作成時に確認しています。	法令遵守しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		事業所内は基本的に平面移動が可能です。	教室内一部バリアフリー化がされておらず段差があります。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日誌や研修、職員間でのミーティング、児童記録を通して業務内容を周知しています。 周知するためにリスト化したり書面化して張り出すことで視覚的にわかりやすくしています。	全職員へ業務内容を細かに周知できるよう、ミーティングや話し合いの場を継続して設けていきます。また、掲示物を定期的に見直し、周知しやすい方法を検討していきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ご家族の皆様にもアンケートにご協力いただき、さらなる業務内容の改善に取り組んでまいります。	今後も定期的に保護者の皆様にもアンケートにご協力いただき、業務内の改善に努めてまいります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			オレンジスクール藤沢教室のHPに公開しております。	今後もオレンジスクール藤沢教室のHPに公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は事業所・ご家族の二者評価です。	現在は事業所・保護者様の二者評価ですが、今後必要に応じて第三者評価を検討しております。
	⑧	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修では障害特性や虐待、防災、意思決定支援、個人情報など業務に関する研修を行っております。また、外部の障害に関する研修にも積極的に参加しております。	今後も定期的な研修機会を設けたり外部の研修に参加することにより指導員の知識向上を目指し、支援や業務がよりよいものになるよう活かしてまいります。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用者様のご様子を本人、ご家族、指導員からヒアリングして日々の支援に活かし、個別支援計画の作成を行っております。	定型化しないよう、そのときのご利用者様やご家族のニーズを計画に反映していきます。そのためにご面談時だけでなく、日ごろからご利用者様やご家族とのコミュニケーションを密にとり、ニーズを把握していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートは事業所内で統一されたものを使用しています。	アセスメントシートは事業所内で統一されたものを使用します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別支援計画をもとに、一人ひとりに合わせた学習・療育案を全職員で立案しています。また、定期的に会議を開いたり情報を集めたりして職員全体で活動案を出し合い検討しています。	ご利用者様のさまざまな面を捉えてご利用者様の成長に沿った支援が提供できるよう全職員で支援にあたっていきます。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	○			新しい活動を職員から紹介する機会を設けています。また、ご利用者様のニーズを都度聞き取りし活動選択に活かしています。	安心感を感じる活動や慣れている活動だけでなく、新しい関心ごとにつなげられそうな活動の紹介を今後も行っていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別支援計画をもとに時期や個々に応じた活動内容を設定しています。また、ご利用者様へ定期的に気になっていることややりたいことを聞き取って活動へ反映させています。	個別支援計画をもとに個々に応じた活動内容を設定いたします。その時々のご利用者様の気持ちや環境に寄り添った活動の提案ができるよう尽力いたします。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用者様の無理のない範囲で2～4人ほどの小集団の活動を提案しています。個別活動を望むご利用者様には指導員と2人や1人でも楽しめる活動の提案を行っています。	ご利用者様やご家族のニーズに合わせた個別・集団活動を設定していきます。

関係機関や保護者との連携	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			ご利用時間前に職員間で役割分担を確認し、ご利用者様ごとの注意事項や業務内容の確認を行っております。	ご利用時間前に職員間で役割分担を確認し、ご利用者様ごとの注意事項や業務内容の確認を行っていきます。また、ご利用時間中も適宜情報交換を行い、業務にあたっています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			サービス提供時間後に職員間で気になった児童や事柄などを共有しています。また、当日勤務がなかった職員にも日誌やミーティングで周知しています。	サービス提供時間後に職員間で気になった児童や事柄などを共有しています。また、当日勤務がなかった職員にも日誌やミーティングで周知していきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回ご利用者様ごとに活動記録をつけ、教材のデータを保存して見返すことで、次回以降の活動の改善へ活かしています。	毎回ご利用者様ごとに活動記録をつけており、次回以降の活動の改善へつなげていきます。また、職員の意見だけでなく、ご家族やご利用者様のニーズも反映させていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度を目安にご家族と面談を実施しております。	半年に一度を目安にご家族と面談を実施していきます。状況に応じて面談の回数を増やしていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			個別支援計画をもとに個々に応じた活動内容を設定しています。	個別支援計画をもとに個々に応じた活動内容を設定していきます。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者、支援を担当する指導員が参画しております。	児童発達管理責任者、支援を担当する指導員が参画していきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			ご利用者様や保護者様の個々のニーズに合わせて学校関係者と面談したりお話ししたりしています。また、ご家族を通じて学校の情報を共有しております。	個人情報に十分配慮し、個々のニーズに合わせて学校や保護者様と共有させていただきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療スタッフを配置していないためご利用の際は主治医・ご家族とご相談させていただきます。	医療スタッフを配置していないためご利用の際は主治医・ご家族とご相談させていただきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		必要に応じて連携を行い、情報共有をしています。	必要に応じて連携を行い、情報共有をいたします。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	ご利用者様の中にはまだおりません。	状況に応じて支援内容等の情報を提供していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修会に参加し、支援に役立てています。	研修会に参加し、支援に役立てていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は実施できていない状況です。	教室のご利用時間の都合上、他事業所や他機関との交流は難しい状況です。多くのご要望ある場合は、教室の環境を鑑みて実施の検討を行ってまいります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			藤沢市の放課後支援事業者連絡会に参加し、他事業所と連携をとっております。	今後も放課後支援事業者連絡会に参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			ご利用日当日中にご利用時の状況を公開し、共有しています。また、送迎時やLINE、メール、電話、面談にて学習・療育面の課題や発達状況をうかがっています。	話をご家族からうかがうだけでなく、課題に合った解決方法をご提案できるよう尽力してまいります。そのためにも積極的に困りごとの聞き取りを行っていきます。

	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ご相談いただいたお困りごとなどに関する。また、ご要望が多数ありましたら集団でのペアレントトレーニングを検討していきます。	個別でご相談いただいたご家庭ごとに解決策の手立てをお伝えしていきます。また、ご要望が多数ありましたら集団でのペアレントトレーニングを検討していきます。
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約の際にご説明させていただいております。また教室にも掲示がございます。	ご契約の際に丁寧に説明させていただき、また教室の掲示も継続します。
	㉖	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個々のご相談に応じて支援を行い、助言をさせていただいております。	相談しやすい環境を整え、お子様の成長過程上のお困りごとに耳を傾けて、適切な手立ての提案を行っていきます。また、教室だけでなく、ご自宅でもできる支援の提案を行います。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在は行っておりません。	現在は実施に至っておりません。今後情勢を鑑み、多数のご要望があった場合は検討してまいります。
	㉘	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合は社内のフローに則り迅速かつ適切に対処しております。	苦情があった場合は社内のフローに則り迅速かつ適切に対処いたします。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月のおたよりやHP上でのブログにて発信させていただいております。	毎月のおたよりやHP上でのブログにて発信させていただきます。
	㉚	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関する書類は鍵付き書庫にて管理しております。また、教室内のPCにはパスワードを設定したりウイルス対策を施したりしています。また、個人情報に関する研修を行い、職員の意識向上を図っております。	個人情報に関する書類は鍵付き書庫にて管理していきます。また、教室内のPCにはパスワードを設定したりウイルス対策を施してまいります。個人情報に関する研修を行い、職員の意識向上を図っていきます。
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ご利用者の理解しやすいような提示方法（短い指示、文書、イラスト、実物など）でお伝えするように努めています。ご家族へはLINEやメール、書面での伝達に加え、場合によっては口頭でのご説明をしております。	ご利用者の特性や年齢に合わせた伝達手段を用います。ご利用者に伝わりにくい場合には新しい提示方法を模索いたします。ご家族へは文面化を心掛け、必要に応じて口頭で説明させていただきます。
非常時等の対応	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は行っておりません。	オレンジスクール藤沢教室では実施に至っておりません。今後必要に応じて検討していきます。
	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所内でそれぞれのマニュアルを策定し見直しを行って、職員間で共有しています。	事業所内でそれぞれのマニュアルを策定し職員間で共有してまいります。また、いつでも使えるよう、日ごろから内容の確認を行っていきます。
	㉞	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回長期休暇中に行っております。	年に2回長期休暇中に行います。
	㉟	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			事業所内でマニュアルを策定し定期的に研修を行います。	事業所内でマニュアルをもとに定期的に研修を行います。
	㊱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			事業所内で対応を決めさせていただき、ご契約・ご面談時に説明後確認を行っております。	事業所内で対応を決めさせていただき、ご契約・ご面談時に説明し確認を行ってまいります。
	㊲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事・おやつ等の提供は行っておりません。	食事・おやつ等の提供は行っておりません。
	㊳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			教室内で発生したヒヤリハットは報告書を作成し、事業所内で共有しております。また、日誌を活用し、日々の細かなヒヤリハットを記録・共有しています。	教室内で発生したヒヤリハットは報告書を作成し、事業所内で共有していきます。また、日誌を活用し、日々の細かなヒヤリハットを記録・共有していきます。

○この「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和4年3月31日 事業所名：オレンジスクール藤沢教室

保護者数（児童数）：（46） 回収数：31 割合：67%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	5	2	・子供の人数のわりにはスペースが狭いように思います。	お子さんの特性を配慮して安全を確保した活動スペースを設けたり、狭いスペースでもできる活動を提案していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	29	1	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	16	8	・わかりません ・教室に入る迄の階段は大変かもです（子どもは大丈夫か!?!） ・できる範囲でされているように思う。 ・賃貸の4階の為、バリアフリー化は難しいかなど。 ・建物上、何とも言えない。	ご不便をおかけしております。教室内の設備は安全面を配慮したものを取り入れられるよう検討していきます。また、教室内で危険のない範囲での活動を検討していきます。
適切な 支援 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	30	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	27	3	0	・家ではできないゲームなど工夫してくださって、毎回楽しみにしています。	ありがとうございます。お子さんのニーズも聞きながらそれぞれが楽しめる活動を今後も取り入れていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要 5	7	不必要 19		
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	30	1	0	・HUGに親も入力できると尚良い。	いつもHUGをご利用いただきありがとうございます。より使いやすい方法をご提案できないか検討していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	2	0	・相談しても同意はしてくれるがアドバイスはあまりない ・本当に助かっています。	オレンジスクールを相談先としてご利用いただきうれしく思います。お話をうかがうだけでなく、必要な手立てをお伝えできるよう職員の知識向上を目指していきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要 2	7	不必要 21	・そのような会があることを知らない。 ・コロナの事もあり、今は不必要かと。	現在父母会は開催しておりません。今後情勢と要望を鑑み皆様の意見交換ができる場を設ける検討ができたらと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	8	0	・わかりません。 ・苦情があるのか不明。	教室運営やお子様のことなど、いつでも忌憚のないご意見お聞かせください。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	1	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	2	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	29	2	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	0	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	0	0		

満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	30	1	0	・楽しみにしているものの部活との両立がなかなか難しい様子です。 ・とても楽しそうです！ご支援ありがとうございます！ ・人生ゲームやアイロンビーズで好きなキャラクターを作ったり、色々なお楽しみがあって本人は喜んでいます。 ・通所している子供よりも楽しみである。	お子様や保護者の方から「楽しい」と言ってもらえとてもうれしく思います。今後もお一人おひとりが楽しめるような環境や活動を提供できるよう職員一同励んでまいります。 活動内容についてご意見ご要望がありましたらお申し付けください。検討いたします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	30	1	0	・いつもありがとうございます。	いつもご理解ご協力ありがとうございます。多くの方にご満足いただけるような支援・運営を今後も行っていきます。

○この「保護者向け放課後等デイサービス評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

職員による自己評価

A 環境面

- ・エレベーターがなく一部の人のにとっては利用しにくい。
- ・一部バリアフリー化ができていない。

B 児童への支援内容

- ・児童の希望や要望に合わせて手作り教材や療育用具を提供している。
- ・児童によっては活動に偏りがでて、特定の活動になってしまうことがある。
- ・一人での活動だけでなく、お友達同士が関われる手助けができています。

C 関係機関との連携

- ・頻度は低かったが、電話や書面を通して関係機関との関わりを継続した。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・児童の活動記録を当日中に開示し、いつでも閲覧できるようにしている。
- ・困り感を感じているご家庭には指導員から声をかけて聞き取りを実施した。また、さまざまなツールを使って気持ちを共有し解決策を提案した。

E 非常対応

- ・避難訓練や研修の実施、マニュアルの掲示を行っている。

保護者による評価

A 環境面

- ・階段の上り下りが大変。
- ・賃貸の4階の為、バリアフリー化は難しい。
- ・利用児童に対して教室が狭い。
- ・できる範囲バリアフリー化されているように思う。

B 児童への支援内容

- ・人生ゲームやアイロンビーズで好きなキャラクターを作りや、色々なお楽しみがあって本人は喜んでいる。
- ・通所している子供よりも親の方が楽しみである。
- ・とても楽しそうです！ご支援ありがとうございます！
- ・楽しみにしているものの部活との両立がなかなか難しい様子です。

C 事業所からの情報発信

- ・相談しても同意はしてくれるがアドバイスはあまりない。
- ・HUGに親も入力できると尚良い。

D 非常対応

- ・マニュアルの周知・説明がされていると感じているご家庭がほとんどであった。
- ・避難訓練の実施について理解を得られている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・教室の立地上、来所までに不安を感じる箇所（階段）がある。
- ・避難訓練を実施でき、災害時のマニュアルや対策について理解を得ている。
- ・児童の望んでいる活動を提供でき、満足も得られている。

【相違点】

- ・相談事に対して満足いく解決策の提案が不十分だった。
- ・基準は満たしているが、活動や日によっては教室が手狭に感じる。
- ・HUGの使い方において改善を求められている。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・児童の意見や要望をくみ取った支援活動の実施・運営ができている。
- ・定期的な研修を行い、支援活動に活かしている。
- ・災害時を想定した訓練やマニュアルの策定ができている。
- ・保護者への活動報告を欠かさずできている。
- ・一人遊びだけでなく、複数人での活動につながるような支援や声掛けを実施できるようになった。
- ・駅に近く一人でも来所しやすいため、自立支援の一旦を担えている。

事業所の改善点

- ・今あるスペースで安全を配慮しながら広く使えるような配置の変更、活動内容の見直し。
- ・相談にのるだけでなく、困りごとに合わせたアドバイスやサポートの幅を広げる。
- ・支援内容の幅を広げるために、今以上に研修に参加し、職員同士で情報共有する。そして、どの職員でも対応に当たれるような体制を築く。
- ・HUGの使い方の見直しを検討する。

事業所の改善への取り組み

- ・一人ひとりに合わせた学習・療育活動を提案できていることは大きな強みである。現状に満足せず、慢性化しないよう、お子様の成長に合わせて活動の提案を随時行う。また、限られた環境で楽しく過ごせるような活動を職員間で検討し、お子様の意見を取り入れながら実践する。
- ・支援者としてご家族の気持ちに耳を傾けるだけでなく、困り感に合わせた提案ができるよう職員の知識向上に務める。そのために外部の研修にも積極的に参加し、知見を広げる。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

去年に引き続き教室でのご利用において、満足いく支援ができにくい中、皆様からたくさんのご理解ご協力をいただきました。誠にありがとうございます。また、私たちの支援にご満足いただいている方が多くいらっしゃるのことがわかり、大変励みになりました。限られた環境やコロナ禍の中ですが、皆様が安心してご利用できる支援を目指します。また、職員の知識を深めより多くのことを還元できるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

事業所名 オレンジスクール 藤沢教室

担当者 佐藤舞子